

近畿大学病院 地域連携広報誌

June.2019

KINDAI Vol.9

CARELINK

放射線治療科
新型
リニアック

心臓血管外科
MICS
手術

がんセンター
imNET

- 連携医登録について
- 紹介予約手続方法

Feature 1

放射線治療科

Radiation oncology

新型リニアック Halcyon (米国Varian社製) 新規導入

従来の直線加速器（リニアック）は、横置き型の加速管を用いたタイプが主に用いられており、Cアーム型をしておりました。照射ヘッドも大きく患者さんにとって、多少威圧感のあるものでした。



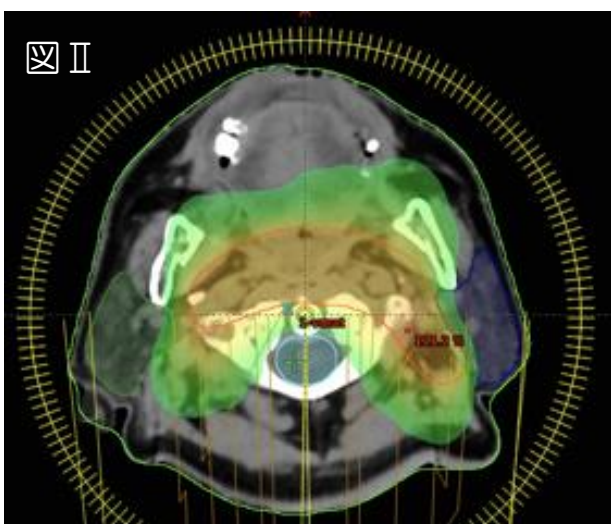
図 I

新型リニアック Halcyon の外観

今回、当院に新しく導入致しました新型リニアック Halcyon は、Oリング型となっており外観は CT 装置によく似たものとなっています（図 I）。

最大の特徴は、照射ヘッドが外装カバー内で回転することにより従来のリニアックに比べ二倍の回転速度を実現している点になります。照射位置の照合および照射が短時間で可能な装置です。（時間短縮：従来時間の約1/2）

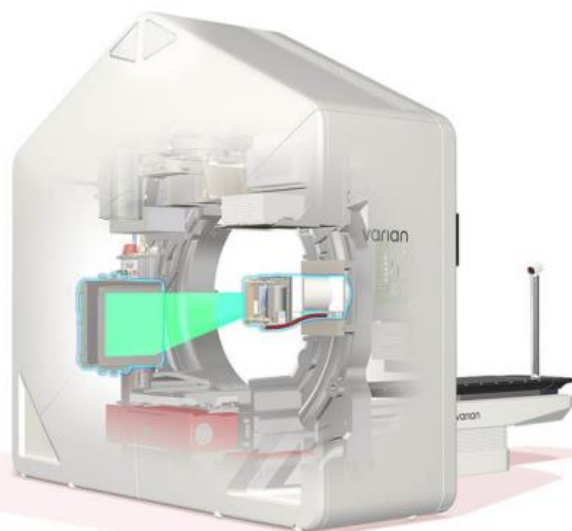
Halcyon を用いた頭頸部 VMAT の線量分布



Halcyon は世界初の dual-layer multi leaf collimator (MLC) を搭載しており強度変調放射線治療 (IMRT) 専用機として高精度な放射線治療を短時間に行うことが可能です (図 II)。

Halcyon に搭載される kV-X 線管球とイメージャー

画像誘導放射線治療 (IGRT) を行うための kV-X 線管球を搭載し、次世代の CBCT 画像 (iterative CBCT) を用いた正確な腫瘍の位置照合が可能です (図 III)。



当科では、全国に先駆けて4月1日より Halcyon を用いた IMRT 治療を開始しております。IMRT の対象となる疾患は限局性の固形がんとなります。患者さまにとって負担が少なく最適な放射線治療の提供を目指しています。

ぜひ、ご紹介よろしく
お願いいたします。

VOICE

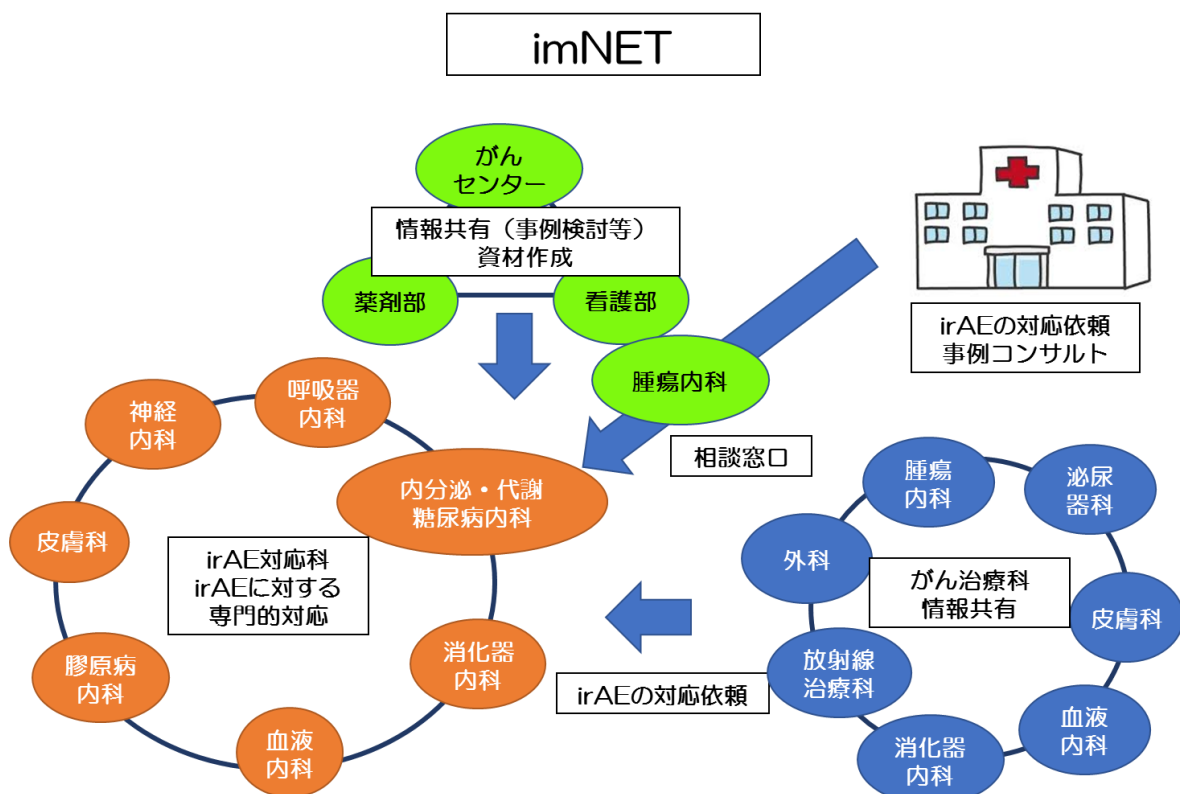
診療放射線技師からの感想...
治療位置の照合から、治療までを非常にスムーズに早く行うことができる装置です。患者様の負担を低減しつつ高精度放射線治療を実現できております。

imNET

免疫チェックポイント阻害薬の免疫関連有害事象 (irAE) に対する対策チーム

2018年度のノーベル医学・生理学賞を、京都大学特別教授の本庶佑先生が「免疫チェックポイント阻害因子の発見とがん治療への応用」に対して授章されたことで耳にされる方も多いと思いますが、ここ数年、さまざまな癌腫の患者さんに免疫チェックポイント阻害薬を使用する事が可能となりました。

免疫チェックポイント阻害薬により一部の患者さんでは難治性の進行がんであっても元気に長生きすることが可能となっており、近畿大学でも腫瘍内科や泌尿器科を中心に多くの患者さんが免疫チェックポイント阻害薬による治療を受けておられます。





免疫チェックポイント阻害薬では免疫関連副作用（immune-related adverse event：irAE）と呼ばれる副作用が引き起こされることが知られています。免疫反応が過剰になることで起こり、自己免疫疾患に類似した疾患が起きます。

irAE は全身の様々な臓器、器官で発症するため、例えば甲状腺炎や下垂体炎に対して内分泌・代謝・糖尿病内科、自己免疫性腸炎や肝炎に対して消化器内科、重症筋無力症などの神経疾患に対して神経内科、間質性肺障害に対して呼吸器内科など様々な診療科が対応します。近畿大学では、これらの irAE に対して専門的、統合的かつ迅速に対応する多職種、多診療科によるチームとして imNET が2017年末より活動しております。月に1回のボードミーティングではその月にあった irAE に対して皆で検討を行っております。

施設で免疫チェックポイント阻害薬を使用中に irAE を発症したり、通常では認められないような症状があれば腫瘍内科までご相談頂ければ imNET を通じて適切な部署にて対応しますのでお気軽にご紹介ください。

各種勉強会開催しております。
ご参加ください。

がんセンター主催

第1回 キャンサーボード

日時：2019年6月26日（水）
18：00－19：00

会場：近畿大学病院 円形棟小講堂

この度、地域医療機関の医療従事者の皆様にもご参加いただけるキャンサーボードを開催いたします。奮ってご参加ください。

【症例】

- I. 治療およびその後の症状緩和に難渋した胃がん 腹膜播種症例
- II. 病理診断が難しく治療方針決定に苦慮した症例

【問い合わせ】

近畿大学病院 がんセンター
TEL: 072-366-0221（内線：3803）

MICS手術

心臓弁膜症の治療は日々進歩しています。いろいろな臨床研究によって、心不全の症状が出現するまでの早期に手術を行えば、その後の生命予後が良いという結果がでています。

MICS 手術の風景



大動脈弁狭窄症の患者さんに対しては高齢者やリスクの高いと判断される場合にカテーテルで治療する（経カテーテル的大動脈弁置換術：TAVI）こともあります。僧帽弁閉鎖不全症の患者さんは比較的若い患者さんも多く、術後早期の社会復帰が望めます。そのような患者さんに対しましては小切開心臓手術（MICS）での弁形成術を積極的に行っています。右側胸部を約6cmほど切開して手術を行うことができます。

ロボット支援下心臓手術の風景



最近ではロボット支援下心臓手術も行っています。ダビンチと呼ばれる手術用ロボットを使用して MICS と同じようなアプローチで手術を行います。いずれの場合も胸骨や肋骨を切らないために早期の社会復帰が可能となります。

連携登録について

地域の医療機関との機能分担を図り、信頼関係のある質の高い病診・病院連携を推進することを目的とした連携医登録の主旨にご賛同いただける場合は、連携医登録させていただきます。

ICT を利用した地域医療連携ネットワークシステムについて

概要

地域の医療機関をつなぐ連携ネットワークを構築することにより、診療情報（カルテ情報、画像、レポート等）の共有が可能になります。情報提供施設（近畿大学病院）は、「SS-MIX2 標準ストレージ」にデータを出かし、地域連携サーバを経由して連携先の医療機関に診療情報を公開（24時間情報閲覧可）

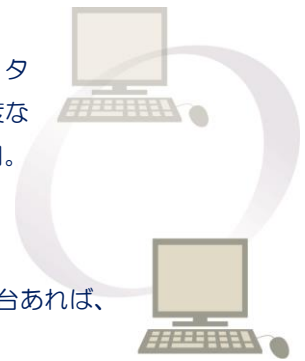
セキュリティについて

情報参照施設や情報提供施設とデータセンター間は IPsec-VPN を利用して高度なセキュリティが確保された通信網を使用。

情報参照施設側に必要なもの

インターネットに接続できるパソコンが1台あれば、地域医療システムをご利用いただけます。

【パソコンの環境条件】については、お問い合わせください。



情報参照していただけるもの

- 患者基本情報
- 病名
- 処方歴
- 検歴
- 各種オーダ情報
- 医師の記載
- 看護記録
- サマリー
- 経過表
- 画像情報
- 各種レポート

その他

- ・当院へ通院歴のある患者から同意をとっていただき、同意書を近畿大学病院地域連携課まで FAXしていただくと、すぐにその患者の情報を公開します。
- ・施設基準に適合しているとして近畿厚生局へ届出されますと、「電子的診療情報評価料」として30点算定していただけます。（診療情報提供料（I）を算定する他の保険医療機関からの1回の診療情報提供に対し1回のみ）
- ・2019年8月よりこのシステムを利用し、常時診察予約を取得いただける機能を追加いたしました。

ご希望される医療機関は、地域連携課までお申し出ください。

編集後記

新元号、令和がスタートし、KINDAI CARELINK もデザインを一新いたしました。顔が見える連携を目指しておりますので、今後とも近畿大学病院をよろしく願いたします。

副病院長（地域連携外来担当）と編集担当者

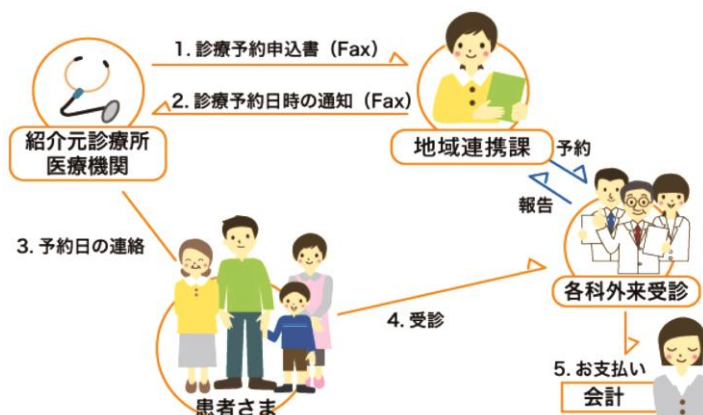


Edited by Eri Sekimoto

紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願いいたします。

1. 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願いいたします。
2. 患者様のご希望の日時で予約をとり、「診察予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
3. 患者さまに予約日時等をご説明いただき、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しください。



地域連携課

直通TEL:072-366-0257 FAX:072-365-7161

緊急患者紹介方法について

地域連携課	直ちに専門医療が必要な症例、 病院事務から専門医に電話回送	072-366-0257
救命救急センター (24時間体制)	重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、 その他の高度な救急医療	072-366-0250
脳卒中コール	脳卒中（発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、 急性頭痛を呈する軽症から重症の患者）、 くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い	072-366-0920
ハートコール	狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、 大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患	0120-145-810
周産期コール	産科救急（母体救急、胎児救急）、婦人科救急	072-366-0133

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さまで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請（相談）に応じ、医師がドクターカーに同乗し、患者さまをお迎えにあがります。

ハートコール心臓血管センター

0120-145-810

心臓血管外科

072-366-0221 (内線3138)



近畿大学病院
KINDAI UNIVERSITY HOSPITAL

KINDAI CARELINK vol.9 2019年6月
お問合せ先/地域連携課
(直通 072-366-0257)